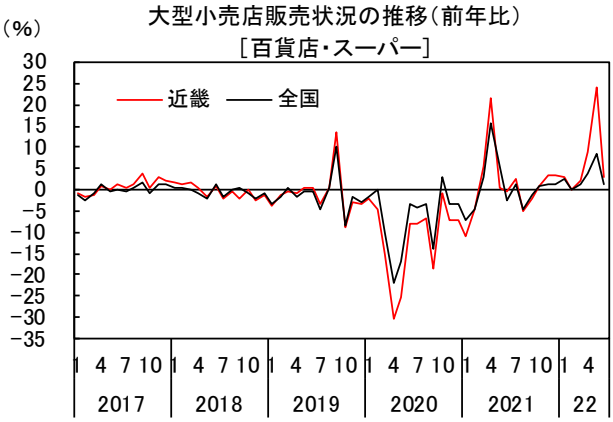
りそな総合研究所
RESONA

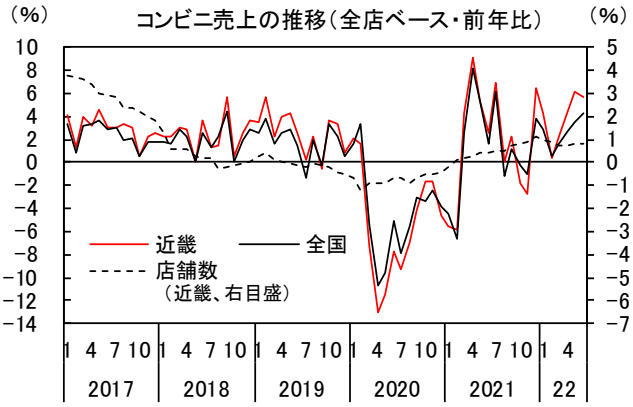
2022 年 7 月 29 日

関西の景気トピックス【消費関連（22 年 6 月）】

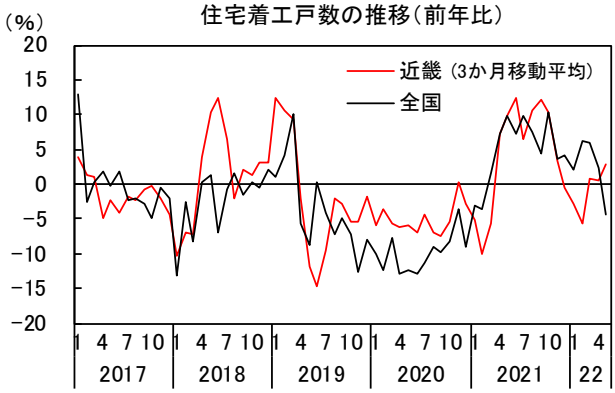
- ○ 22 年 6 月の大型小売店販売状況（経済産業省）は前年比プラス 3.1%と 9 か月連続の増加となった。コロナ禍の小康状態が続いたことを背景に、百貨店を中心に回復が進んだ（業態別には百貨店が 13.5%増、スーパーが 2.3%減）。ただし、百貨店の売上はまだコロナ前を約 8%下回っている。
- ○ コンビニ売上（経済産業省）の 6 月は、全店ベースで前年比プラス 5.7%と 7 か月連続で増加した（コロナ前比は 0.1%増）。コロナ禍の落ち着いた状態が続いたことで、プラス圏での推移が続いている。
- ○ 住宅着工戸数（国土交通省）の 5 月は、前年比プラス 2.9%と 3 か月連続の増加となった（3 か月移動平均）。内訳としては、持家、分譲は減少したが、貸家は 2 けた増となっている。
- ○ 毎月勤労統計調査（厚生労働省）でみた賃金動向は、大阪は直近で前年を上回っているものの、足元は物価の上昇が進んでいる。実質賃金はマイナスとなっており、楽観視は全くできない。



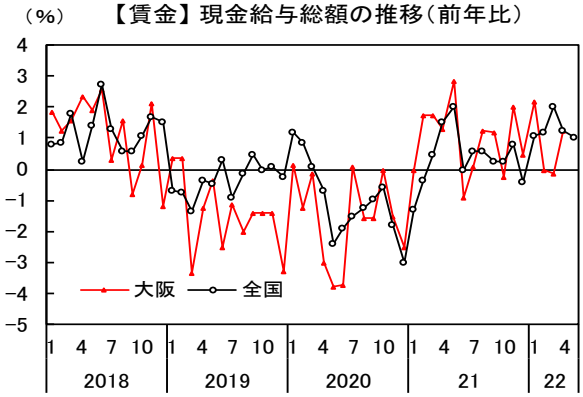
（出所）経済産業省「大型小売店販売状況」



（出所）経済産業省



（出所）国土交通省「建築着工統計」



（出所）厚生労働省「毎月勤労統計調査」

本件照会先：大阪本社 荒木秀之
TEL:06（4705）3635 mail:hd-araki@rri.co.jp